



# 「交流アドバイザー」派遣制度のご案内

## 制度の概要

- 都市と農山漁村の交流など、いなかビジネスの取組を進めるため、三重県から研修会等の講師を派遣する制度です。
- 農山漁村の皆様からのご要請に基づき、都市と農山漁村の交流など、いなかビジネスに係る実践者の方を「交流アドバイザー」として、派遣します。  
(予算に限りがありますので、申込受付順とさせていただきます。)



## 派遣要件

- 講師への依頼内容・・・都市と農山漁村の交流など、いなかビジネスの取組に係るもの
- 派遣対象・・・・・・・・三重県内にお住まいの方により構成される団体  
(メンバーに農林漁業に携わる方が半数以上含まれていること)
- 研修会等の出席人数・・・5人以上

## 派遣制度のしくみ

### 1. 一覧表に登載された交流アドバイザーをご希望の場合

- ① 派遣を希望する「交流アドバイザー」を一覧表(裏面)から選定していただき、派遣申込書(実施要領第1号様式)により、三重県農業基盤整備課へ申込んでください。
- ② 三重県農業基盤整備課が、実施要領に基づき派遣の可否を判断したうえで、双方のスケジュールを調整し、申込者へ派遣決定通知書を送付させていただきます。
- ③ 派遣が終了したら、派遣報告書(実施要領第2号様式)により、すみやかに、三重県農業基盤整備課に提出してください。
- ④ 派遣報告書を確認したうえで、謝金(報償費30,000円と旅費)を三重県農業基盤整備課から直接、「交流アドバイザー」へ支払います。

### 2. 一覧表に登載されていない方をご希望の場合

- ① 講師を選定していただく場合は、三重県農業基盤整備課(電話:059-224-2551)へ事前に必ずご相談ください。
- ② 選定した講師に当制度による派遣であることを確認し、ご記入いただいた派遣承諾書(実施要領第3号様式)を、派遣申込書(実施要領第1号様式)に添付して、三重県農業基盤整備課へ申込んでください。
- ③ 三重県農業基盤整備課が、実施要領に基づき派遣の可否を判断させていただきます。申込者へ派遣決定通知書を送付させていただきます。
- ④ 講師派遣が終了したら、派遣報告書(実施要領第2号様式)により、すみやかに、三重県農業基盤整備課に提出してください。
- ⑤ 派遣報告書を確認したうえで、謝金(県内講師:報償費30,000円と旅費。県外講師:報償費30,000円のみ)を三重県農業基盤整備課から直接、講師に支払います。

# 「交流アドバイザー」一覧表

	分野	お名前	ご活動内容	助言・指導の分野
①	食 農村資源 コミュニティ	北川静子 氏	農業法人「せいわの里」 (農村レストラン、農産物加工) 代表取締役 (多気町)	心でつなぐ人の輪による里づくり。 農村レストラン・農産物加工所の運営。起業 アドバイス。農村資源活用。農村の働き 方。
②	食	木村修 氏	(株)伊賀の里モクモク手づくり ファーム 代表取締役 (伊賀市)	アグリビジネス (農畜産物加工直売、 ファームレストラン)。
③	食	西井玉枝 氏	ささゆり会 代表 (松阪市)	地域ぐるみの里づくり。女性起業。特 産品開発。食堂運営 (うきさとむら)。
④	集落営農	近藤正治 氏	(有)藤原ファーム 代表取締役 (いなべ市)	アグリビジネス (餅加工直売・草餅え ぼし)。集落営農。6次産業化 (商品開 発、マーケティング)
⑤	直売 地域づくり	古畑盛行 氏	元: (株)道の駅奥伊勢おおい 駅長兼取締役社長 現: フリーオフィス モンシル (大台町)	直売所の経営。 地産地消の地域づくり。
⑥	地域活性化 地域商品開発 環境デザイン 施設基本計画	奥山壽一 氏	奥山環境デザイン事務所 主宰 (大紀町)	講演、パネラー、コーディネーター。 地域活性化施設等の企画・運営・商品 開発・提案。地域活性化アドバイス等。
⑦	地域づくり 地域連携	山本齊 氏	リバーサイド茶倉管理組合 理事長 (松阪市飯南町)	地域連携 (ネットワークルート 166)。 地域おこし・商品開発。 体験農業を通じた都市農村交流。
⑧	地域づくり CSR (企業地域 社会貢献活動)	鳥田陽史 氏	野原村元気づくり協議会 会長 (大紀町)	地元の魅力を生かした地域づくり。 企業や大学との効果的な連携。
⑨	データ管理	赤堀雅之 氏	AKAHORI 経営サポート (津市)	経営情報のデータ化。エクセルを使用 した顧客管理・在庫管理。事業をステ ップアップするためのデータ管理。
⑩	マーケティング 商品開発	松本圭史 氏	(同)地域創造研究所 代表社員 (津市)	ビジネスモデルの策定・再構築。新商 品開発・販路拡大・マーケティング・ ブランディングなど商品開発から人材 育成。店舗施設運営支援。
⑪	地域連携 ネット戦略	大谷弘人 氏	NPO法人名神ツーリズム大学 代表理事 (亀山市)	地域の物語を活かした販売戦略。若手 農業者の人材育成。人との交流による ネットワーク形成。HP、ブログ等活用。
⑫	マーケティング 商品開発	三田泰久 氏	(株)アーリー・バード 代表取締役 (伊勢市)	6次産業化・マーケティングに関する コンサルティング。商品開発や価格設 定のアドバイス。着地型ツアーの開発。
⑬	広報 企画力アップ CSR (企業地域 社会貢献活動)	米山哲司 氏	NPO法人Mブリッジ 理事長 (松阪市)	企業との連携による地域課題の解決。 広報力UPセミナー・PR計画の立案 サポート。地域を活かす「アイデア出 しワークショップ」の開催。
⑭	農産物 マーケティング 商品開発 地域活性化	吉澤俊昭氏	マーケティング総合サポート (東員町)	心理学を応用した販売心理マーケティ ング。農産物のブランディング、6次 産業など商品開発。食育の講演。食農 ワークショップ。

**お問い合わせ・お申込み先** (原則派遣希望日の15日前までに申し込んでください。)

〒514-8570 三重県 農林水産部 農業基盤整備課

電話 059-224-2551、FAX 059-224-3153、E-mail : [nokiban@pref.mie.jp](mailto:nokiban@pref.mie.jp)

ウェブサイト: 「三重のふるさと」 <http://www.pref.mie.jp/MURAS/HP/satoweb/index.htm>

(このウェブサイトで、申込書様式等を入手していただけます。)